３０

文字と式　**1・文字を使った式**

2 文字を使った式の表し方（その7）

（１／７）■　いろいろな数量の表し方③　■

単位量あたりの量に関する問題

●★解法の技術★の学習のしかた●

(1) 下の答案を理解し、「考え方」を覚えましょう。／覚えたら，.....

(2) 模範解答を見ないで，「理解のチェック」の問題を解いてみましょう。

（答案を見ながら書くと勉強になりません。一度，「考え方」を頭の中に入れることが大切です。）

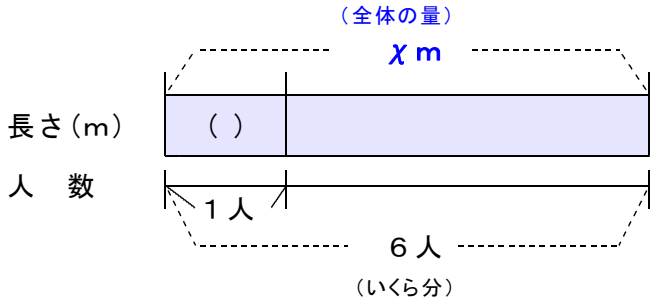
★解法の技術★

次の数量を表す式をつくりなさい。

χｍのリボンがある。これを６人で等分したときの１人分の長さ

［答　　案］

１**人あたり**の長さは，長さを**人数でわって**求めます。



⬇ ×，＋，÷，（　）などを使って考え方を表す式を書くと…

１人分の長さを求める式は　χ÷６　（ｍ）

これを**文字式の規則**で表すと　$\frac{\chi}{6}$　（ｍ）　…（答）

＊わり算は分数を使って表します。／答には（単位）をつけておきます。

３０

文字と式　**1・文字を使った式**

2 文字を使った式の表し方（その7）

（２／７）■　いろいろな数量の表し方③　■

◇《単位量あたりの量に関する問題》学力化➡　／　，

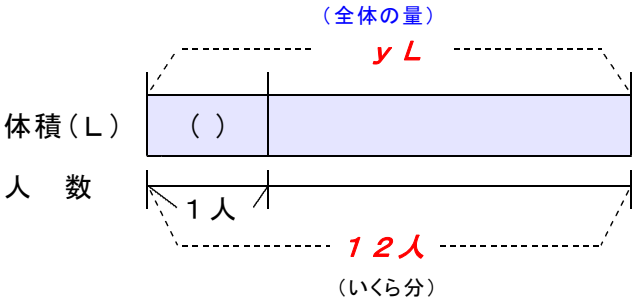
★理解のチェック★

次の数量を表す式をつくりなさい。

１２人でｙＬのジュースを等分したときの１人分のジュースの体積

［答　　案］

１人あたりの体積は，［　体積　］を［　人数　］でわって求めます。



⬇ ×，＋，÷，（　）などを使って考え方を表す式を書くと…

１人分の体積を求める式は［　ｙ÷１２　］（Ｌ）

これを**文字式の規則**で表すと［　$\frac{y}{12}$（Ｌ）　］…（答）

＊わり算は分数を使って表します。／答には（単位）をつけておきます。

▲To Top Page

３０

文字と式　**1・文字を使った式**

2 文字を使った式の表し方（その7）

（３／７）■　いろいろな数量の表し方③　■

◇《単位量あたりの量に関する問題》学力化➡　／　，

★演習★【１】

次の数量を表す式をつくりなさい。

(1)　１０ｍの重さがａｇある針金の，１ｍあたりの重さ

(2)　ボールｎ個が１５００円であるときのボール１個の値段

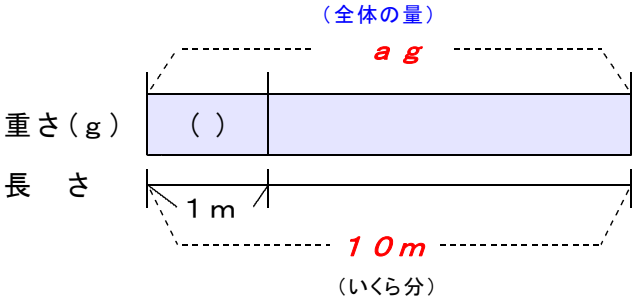
【考え方】全体の量÷いくら分＝単位量あたりの量

(1)　１**ｍあたり**の重さは，重さを**長さでわって**求めます。

(2)　１**個あたり**の値段は，値段を**個数でわって**求めます。

［答　　案］

(1)　１０ｍの重さがａｇある針金の，１ｍあたりの重さ



⬇ ×，＋，÷，（　）などを使って考え方を表す式を書くと…

１ｍあたりの重さを求める式は［　ａ÷１０　］（ｇ）

これを**文字式の規則**で表すと　［　$\frac{a}{10}$（ｇ）　］…（答）

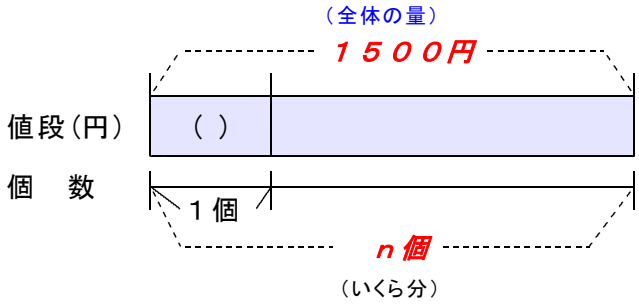
＊わり算は分数を使って表します。／答には（単位）をつけておきます。

（次のページへつづく）↗

▲To Top Page

↗（前のページからのつづき）

(2) ボールｎ個が１５００円であるときのボール１個の値段



↓ ×，＋，÷，（　）などを使って考え方を表す式を書くと…

１個あたりの値段を求める式は［　１５００÷ｎ　］（円）

これを**文字式の規則**で表すと［　$\frac{1500}{n}$（円）　］…（答）

３０

文字と式　**1・文字を使った式**

2 文字を使った式の表し方（その7）

（４／７）■　いろいろな数量の表し方③　■

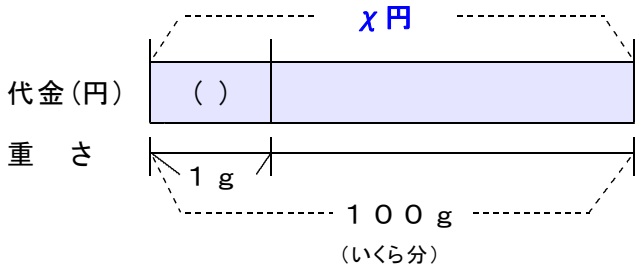
★解法の技術★

次の数量を表す式をつくりなさい。
　１００ｇがχ円のお茶ｙｇの代金

［答　　案］

ｙｇ分の代金を求めるのだから，はじめに１ｇ分の代金を求めておき，それをｙ倍します。１**ｇあたり**の代金は，代金を**重さでわって**求めます。

・最初に単位量あたりの量を求めます。



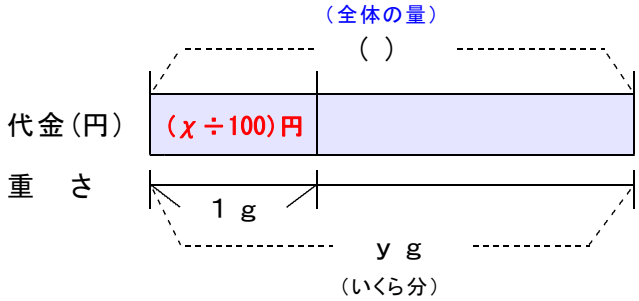
１００ｇでχ円のお茶，１ｇあたりの代金を求める式は

⬇ ×，＋，÷，（　）などを使って考え方を表す式を書くと…

χ÷１００（円）

・次に，いくら分を求めます。

次に，このお茶ｙｇ分の代金を求めます。



このお茶ｙｇ分の代金を求める式は，上の式を使って表すと，

⬇ ×，＋，÷，（　）などを使って考え方を表す式を書くと…

（χ÷１００）×ｙ（円）となる。

これを**文字式の規則**で表すと $\frac{\chi y}{100}$（円）…（答）

＊わり算は分数を使って表します。／答には（単位）をつけておきます。

▲To Top Page